

新熊野新聞

The Kumano Shimbun

2019年 11月12日
 (令和元年) 火曜日/先勝

発行所 **熊野新聞社**
 本社 〒647-0045 和歌山県新宮市井の沢3-6
 営業部 TEL 0735-22-8080 FAX 0735-23-2246
 記者室 TEL 0735-22-8325 FAX 0735-28-1125
 E-mail info@kumanoshimbun.com
 Web https://kumanoshimbun.com



語り継がれる400年

「水野家と新宮城下町」盛大に



水野家入部400年記念事業実行委員会(委員長・田岡実千年市長)、(二財)自治総合センターは9、10の両日、新宮市内各地で水野家入部400年記念事業「水野家と新宮城下町」を開催した。9日には市役所別館で記念式典およびシンポジウム「水野家入部と新宮の発展」があり、市内外から約400人が参加した。(9、11面に関連記事)

開式に当たり田岡市長があいさつ。同記念事業の目的について「新宮が歴史と文化にあふれる城下町であったと感じていただければ。本市有数の観光施設として発信し、国内外の人に広く新宮城のことを知ってもらいたい。江戸時代250年もの間、当地の人に親しま

れた水野家の歴史について広く伝えることができれば」と話した。シンポジウムでは紀州徳川家第19代当主・徳川宣子さん、水野宗家20代当主・水野勝之さんが基調講演を行ったほか、新宮水野家末裔のモニカ・水野・ペロイターさんや田岡市長らがパネリスト

として参加した。パネルディスカッション「歴史を活かしたまちづくり」があった。10日は、舞台を新宮城跡に移し開催。時代衣装を身に着けた水野勝之さんや田岡市長、モニカさんら約30人の時代行列の入城により開幕した。ステージでは、浅野家

の移封先である広島県三原市、水野家交流自治体の福山市、愛知県刈谷市、新宮市姉妹都市の宮城県名取市によるPRや、三原市と交流のある安芸高田市の神楽団「羽佐竹神楽団」による広島県重要無形民俗文化財・ひろしま安芸高田神楽「八岐大蛇」の披露もあった。(西久保勢津子)



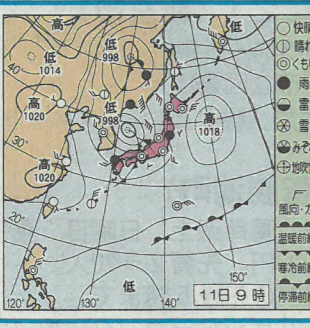
時代行列が厳かに入城した=10日、新宮城跡

恒例の熊野姫まつり
 24日、加寿地蔵尊加寿地蔵尊世話人会(中田勝康代表)は24日(日)午前10時から、那

智勝浦町の熊野古道大辺路「駿田峠」の加寿地蔵尊(同町湯川笹ノ子)で恒例の「熊野姫まつり」を開催する。平安時代行列、神事、各団体による舞踊や演奏の奉納があり、紙芝居や振る舞い、餅まきもある。会場には和菓子、洋菓子、柿の葉ずしなどの出店もある。雨天時は午前9時30分

から神事を行い、10時30分から勝浦漁業協同組合2階で奉納行事を行う。祭りの問い合わせは同世話人会(電話0735・52・3071)まで。

和歌山県南部
12日(火)の天気
 晴れ
 予想気温 最高 21℃ 最低 15℃
 降水確率 0~6時 10% 6~12時 0% 12~18時 0% 18~24時 0%



12日のこよみ (旧10月16日) (串本港標準)

日出 6:25 日入 16:57
 満潮 5:46 干潮 11:34 17:23 23:51
 月齢 15.0 満月 大潮

このわりのスタジオ撮影とロケーションフォト
 家を伝えるスタジオ
studios NANA
 KIDS FAMILY WEDDING
 新宮市橋本2-14-36-1F
 ご予約お問い合わせはお気軽に
 TEL 0735-28-2345

週間予報	13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)	17日(日)
降水確率	20%	20%	20%	20%	40%